

2015年度 第2回3級審判員スキルアップ研修会 開催報告

10月11日、仙台市青葉区市民センターにて県内の各種大会で割当要請に対応頂いている3級審判員（アクティブレフリー）を対象とした研修会を開催しました。

研修会は「オフサイド」をメインテーマとして構成し、競技規則11条のオフサイドの条文の再確認、ガイドラインの再確認、映像を用いた判定テスト、FIFA Learningmodulの教材を使用してのトレーニング等2時間の限られた時間ではありましたが、参加審判員からも活発に意見が飛び交い有意義な研修会となりました。

【主な内容】

- 競技規則の確認、オフサイドの反則となる条件、ガイドラインの確認、CONSIDERATIONSポイントの確認
- フラッシュラグ効果、FIFA Learningmodulを使用してオフサイド判定テスト



木口寛 インストラクターコメント

今回の研修会は、県内の各種大会で割当を受けている3級のアクティブレフリーを対象に行いました。東北リーグ、東北地区大学リーグなどで主に副審を担当することが多いため、今回の研修のテーマでは副審の強化を狙ったものとし、とりわけ副審として重要なオフサイドの見極めを取り上げました。2部構成で行い、前半は櫻井インストラクターによる競技規則、コンシデレーションズポイントを確認、後半は私がフラッシュラグ効果、そのトレーニングのためにFIFA作成のLearningmodulによる映像確認を行いました。講義を進めていく中で、受講者からの積極的な発言もあったため、双方向のコミュニケーションが図られ、非常に充実したものとなりました。県内での大会もシーズンも終盤に差し掛かるにあたり、よりゲームが激しくなっていくことが予想されます。得点に絡むオフサイドの判定を適切に行い、魅了で

片桐京一郎 3級審判員コメント

今回の研修会では、オフサイドの正しい見極め方を分かりやすく学ぶことが出来ました。特に、映像を用いてテスト形式で行った研修では、他の審判員の方々の見解などもその場で共有、交換することでお互いにレベルアップできる研修会になりました。今後の自分の審判活動において、今回の研修会で学んだものを生かして、成長していきたいと思えます。

平大貴 3級審判員コメント

今回の3級審判員スキルアップ研修会はオフサイドの見極めについてだった。はたから見ると規則上分かりやすいオフサイドだがそれを試合中(プレーが早く展開されてる中)に見極めて判断することは簡単ではない。また、人間の目と脳の動きというものを理解しないと錯覚や勘違いで正しい判定ができなくなる。しっかりと最終ラインキープもカテゴリーが上がっていけばいくほど速い展開に着いて行くには、プレーの先読みや経験値がなければならない。木口インストラクターのオフサイドトレーニングの動画では、きわどいタイミングでの飛び出しがオンサイドなのか、オフサイドなのかの判断をするものですが、とても難しいものでした。今回の研修で反則となる3項目の理解と副審としての任務についてしっかりと学びました。これからの審判活動に活かしていきたいです。